

横須賀市健康増進計画・食育推進計画 令和2年度進行管理 分野別 全体評価一覧

担当課	R2年度取組についての担当課全体評価	担当課評価理由	課題と今後の方向(改善案)	進行管理表(ページ)	近接評価(ページ)	コメント欄	
がん	健康づくり課(市民健診推進担当)	B 概ね計画通りであった	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民健診の講演会の実施を見送ったが、計画していた事業は概ね実施することができた。	各事業は引き続き継続して実施する。	1		
	健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため多くの市民が参加するイベントは実施しなかった。新型コロナウイルス感染症対策を最優先に取り組んだため、令和2年度は保健所が実施する事業はほとんど中止となり計画どおりでできなかったとした。	令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため多くの市民が参加するイベントは実施しないが、個別相談等は実施するため、実施時にパンフレットの配架等をして周知を図っていく。	2		
循環器疾患・糖尿病	健康づくり課(市民健診推進担当)	B 概ね計画通りであった	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部の健診項目を限定して実施したが概ね計画していた事業について実施することができた。	各事業は引き続き継続して実施する。	3		
	健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため多くの市民が参加するイベントは実施しなかった。新型コロナウイルス感染症対策を最優先に取り組んだため、令和2年度は保健所が実施する事業はほとんど中止となり計画どおりでできなかったとした。	令和3年度には、個別相談は引き続き実施していく。動画やHPを活用し生活習慣病予防に関する知識の普及啓発を行う。講演会は新型コロナウイルス感染症の感染状況によって判断していく。	4		
	健康長寿課	B 概ね計画通りであった	第2期データヘルス計画に沿って、効果・効率的な事業の展開に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた事業の実施を一部中止・変更するなどの対応を取らざるを得なかった。	・既存事業については、引き続き継続して実施する。 ・特定保健指導の実施方法について、自宅からでも利用可能なICTを取り入れ、利用者の利便性を高め、内臓脂肪型肥満の減少を目指す。	5		
健康づくりを目的としたネットワーク	健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため多くの市民が参加するイベントは実施しなかった。新型コロナウイルス感染症対策を最優先に取り組んだため、令和2年度は保健所が実施する事業はほとんど中止となり計画どおりでできなかったとした。	・健康づくりの発信源としてボランティアの育成と、ボランティアの活動の周知をチラシなど配布し行う。 ・食育推進キャンペーンは新型コロナウイルス感染症が終息に向かい実施可能であれば、開催内容の検討を食育検討部会員と協力しながら、行っていく。(令和3年4月現在開催については未定)	6		
	健康長寿課	C 計画通りであった	緊急事態宣言が解除されたタイミングで実施できた事業もあるが、コミュニティセンター等が閉鎖したこともあり、中止せざるを得ない事業が多かった。	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数および定員が変更になる可能性がある。	7		
	子ども健康課	B 概ね計画通りであった	各教室は、新型コロナウイルス感染症予防のため、おおむね開催中止としたが、プレマプレバ教室については、一部内容を変更して実施したためBとした。	新型コロナウイルス感染症予防に留意しながら、各事業を引き続き継続して行う。	8		
	地域コミュニティ支援課・各行政センター	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画通りに実施することができなかった。	オンラインでの実施等、工夫をしながら今後も事業を実施していきたい。	9		
	生涯学習課	A 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、生涯学習センターの休館もあり、講座自体が開設できない状況が続いた。そのような状況下で、新型コロナウイルス感染症関連テーマも含めて4講座を開催し、健康増進に寄ることができた。	新型コロナウイルス感染症の影響は今後も続くことが予想される。リモートでの開催の検討も必要となるが、実際に足を運んで人と出会うことが健康増進につながることもあるため、新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら、実際に集まる講座の方法の検討も必要である。	10		
	スポーツ振興課	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響が今後も継続すると思われるが、開催の可能性を検討していく。	11		
	食育	保育課	B 概ね計画通りであった	新型コロナウイルス感染症予防による緊急事態宣言等の対応規制により、計画通りの実施ができなかった事業もあるが、園児にとって身近な題材をテーマに取り組みをし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市主催イベントの開催可否の判断により、乳幼児健診、各種教室が一部中止となったが、補完としてホームページの情報整理などをし、注目度を向上させた。	令和3年度も新型コロナウイルス感染症予防対策は続くと思われるが、昨年度よりは国からの具体的な対策等が示された分、考慮しながら実施に向けて対応していく予定である。	12	
		子ども健康課	B 概ね計画通りであった	・新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため市民が参加するイベントは実施しなかった。また、新型コロナウイルス感染症対策を最優先としたため、事業中止となり、計画通りでできなかったと評価するが、可能な情報発信を行った。 ・「よこすかE表示」は、生活衛生課主催の食品衛生責任者講習用YouTubeにてよこすかE表示の動画を組み込み、周知を行った。 ・栄養成分表示活用方法について、HPで周知を行った。 ・「おうちで作ろう！健康バランスメニュー」「健康のための外食・コンビニ食の選び方」などをHPにアップし、食事バランスについて周知を行った。 ・昨年に引き続き、6月に市役所展示コーナーにて食育に関する展示を行い、普及啓発を行った。 ・「よこすかE表示」登録件数は目標値の90%を超えている。	乳幼児健診や各種教室の内容をホームページで発信する一方、電話相談などで個別対応を実施していく。	13	
		健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	・新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため市民が参加するイベントは実施しなかった。また、新型コロナウイルス感染症対策を最優先としたため、事業中止となり、計画通りでできなかったと評価するが、可能な情報発信を行った。 ・「よこすかE表示」は、生活衛生課主催の食品衛生責任者講習用YouTubeにてよこすかE表示の動画を組み込み、周知を行った。 ・栄養成分表示活用方法について、HPで周知を行った。 ・「おうちで作ろう！健康バランスメニュー」「健康のための外食・コンビニ食の選び方」などをHPにアップし、食事バランスについて周知を行った。 ・昨年に引き続き、6月に市役所展示コーナーにて食育に関する展示を行い、普及啓発を行った。 ・「よこすかE表示」登録件数は目標値の90%を超えている。	従来の実施方法以外も検討し、動画配信やツイッターを活用し普及啓発を行う。	14	
		健康長寿課	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症の影響で料理教室の実施が難しくなり、全て中止せざるを得なかった。シニアのための栄養講座は講話のため、緊急事態宣言の状況を見ながら何回も予定を変更し、4回実施することができた。生涯現役講座は、実施途中で緊急事態宣言と重なり、3コミュニティセンターでの実施に留まった。	生涯現役講座は、高齢者保健福祉計画(第7期計画)終了と共に事業を見直し中止した。男性料理教室、女性のための料理教室、シニアのための栄養教室は事業を見直し、低栄養改善教室として実施する。新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数および定員が変更になる可能性がある。	2	
		学校食育課	B 概ね計画通りであった	・計画中の事業について、目標値に達しなかった事業もあったが、予定通り概ね実施することができた。	・各学校が作成する「食に関する指導の全体計画」について、その作詞の意義や留意点等について周知する。 ・中学校完全給食実施に向けて、中学校における給食指導の在り方や教職員向け研修会の実施、情報発信等について検討を行う。	16	
生活衛生課		C 計画通りであった	・市施設を利用したイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。	・各事業は可能な範囲で継続して実施する。 ・実施する場合は会場の広さや海上管理者の意向等を勘案し参加者の人数を決める。	17		
農業振興課		C 計画通りであった	予定していた計画はすべて、実施で進めていたが、新型コロナ感染症感染拡大防止のため中止となったため、計画通りでできなかったとした。	農業体験は、参加者からの満足度が高く、農業者との交流を通じて横須賀の農業への理解を深める事業として重要であるため、新型コロナ感染症の状況を鑑み、関係機関と実施方法について検討していく。親子酪農体験は実施せず、畜産関係PRイベントを検討していく。	18		
資源循環政策課		B 概ね計画通りであった	新型コロナウイルス感染症の影響により、子供ごみ教室は概ね実施したが、出前トークがほとんど実施されなかったため。	今年度についても可能な限り出前トークを活用した啓発や、市ホームページ等を活用した啓発を続けていく。	19		
保育課		B 概ね計画通りであった	新型コロナウイルス感染症予防による緊急事態宣言等の対応規制により、計画通りの実施ができなかった事業もあるが、園児にとって身近な題材をテーマに取り組みをし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市主催イベントの開催可否の判断により、乳幼児健診、各種教室が一部中止となったが、補完としてホームページの情報整理などをし、注目度を向上させた。	令和3年度も新型コロナウイルス感染症予防対策は続くと思われるが、昨年度よりは国からの具体的な対策等が示された分、考慮しながら実施に向けて対応していく予定である。	20		
子ども健康課		B 概ね計画通りであった	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため市民が参加するイベントは実施しなかった。また、新型コロナウイルス感染症対策を最優先としたため、事業中止となり、計画通りでできなかった。	乳幼児健診や各種教室の内容をホームページで発信する一方、離乳食・幼児食相談会と称して個別相談を継続し、電話相談などで個別対応をしていく。	21		
栄養・食生活	健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため市民が参加するイベントは実施しなかった。また、新型コロナウイルス感染症対策を最優先としたため、食育推進キャンペーンは中止となり、計画通りでできなかった。	各事業については教室実施だけでなく、動画やHPを活用し普及啓発を行う。	22		
	健康長寿課	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症の影響で中止せざるを得ない事業が多かった。当初の計画どおりにはできなかったが、集合型の教室の代替として、コロナ禍におけるフレイル状況アンケートの実施や、WEB介護予防教室の作成、ポスターを制作し市内掲示板や庁内掲示板への掲示等により介護予防の普及啓発を行った。	高齢者保健福祉計画(8期計画)への移行に伴い、事業を見直した。新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数および定員が変更になる可能性がある。	23		
	学校食育課	B 概ね計画通りであった	・新型コロナウイルス感染症防止のため、実施できなかった事業や目標値に達しなかった事業もあるが、給食提供や給食だより等の発行、中学校への巡回説明等を通じ、食育推進に取り組むことができたため。	・各学校が作成する「食に関する指導の全体計画」について、その意義や留意点等に対する教職員の理解を深める必要があり、より一層の周知を図っていく。 ・中学校完全給食を円滑に実施する上でのさまざまな課題等について、学校ごとに教職員と共有し、解決を図り、学校給食を通じた食育推進につなげていく。	24		
	健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため多くの市民が参加するイベントは実施しなかった。新型コロナウイルス感染症対策を最優先に取り組んだため、令和2年度は保健所が実施する事業はほとんど中止となり計画どおりでできなかったとした。	各種事業については新型コロナウイルス感染症の感染状況をみて、開催を検討する。	25		
身体活動・運動	スポーツ振興課	B 概ね計画通りであった	概ね計画通り実施できたが、新型コロナウイルス感染症の関係で一部実施できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響が今後も継続すると思われるが、開催の可能性を検討していく。	26		
	健康長寿課	B 概ね計画通りであった	介護予防普及啓発講演会は、集客での実施を予定していたが、コロナ禍のため急遽WEBで開催した。参加人数は少なかったが好評だった。生涯現役講座は、実施途中で緊急事態宣言と重なり、3コミュニティセンターでの実施に留まった。	高齢者福祉計画(8期計画)への移行に伴い「関節らくらく教室」と骨密度アップ教室を見直し、「運動機能改善教室」として実施する。	27		
	健康づくり課(こころの健康担当)	B 概ね計画通りであった	コロナ禍で多くの事業を中止せざるを得なかったが、人材育成ができないかわりにゲートキーパー動画のHP掲載、啓発活動においてはYouTubeで市長メッセージ、広報よこすか12月号の2面に特集記事掲載、FM湘南ブルーへ出演などを行った。	コロナ禍が継続するなかで、工夫をしながら事業を実施していく。	28		
健康長寿課	A 計画通りであった	WEB介護予防教室(おうちで簡単シリーズ)で分かりやすく情報発信すると共に、QRコードの使い方についても介護予防教室で情報発信を行った。また、「うつ予防ポスター」の掲示も計画どおり行うことができた。	令和2年度と同様に実施する。	29			
喫煙	健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため多くの市民が参加するイベントは実施しなかった。新型コロナウイルス感染症対策を最優先に取り組んだため、令和2年度は保健所が実施する事業はほとんど中止となり計画どおりでできなかったとした。	令和3年度についても少人数での卒煙教室や電話等の個別相談は引き続き実施していく。	30		
	子ども家庭支援課	C 計画通りであった	青少年健全育成協力店向け非行防止講座の年度内未実施となり、さらに青少年健全育成協力店の新規開拓も目標値を下回ったため。	新型コロナウイルス感染症予防の観点からの巡回指導の実施や非行防止講座の実施方法の検討および、青少年健全育成協力店への情報提供のあり方の検討。	31		
	保健体育課	A 計画通りであった	計画中の事業について、予定通り実施することができた。	新学習指導要領(小学校は令和2年度から、中学校は令和3年度から全面実施)に基づく学習活動の充実を図る。(参考)薬物乱用防止教育に係る予算措置の拡充を求める。(小学校46校、中学校23校分)	32		
	子ども健康課	B 概ね計画通りであった	妊娠・出産の機会を捉え、喫煙や受動喫煙の害について知識の普及をすることができた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1月からの教室が開催できなかった。	各事業を引き続き継続して実施する。	33		
	健康づくり課(総務・健康増進担当)	C 計画通りであった	地域や職域からの依頼があったテーマが、適正飲酒の内容を盛り込める内容ではなかったため、計画通りでできなかったとした。	地域や職域から依頼があった健康教育を実施する際にはできるだけ生活習慣病リスクを高める量の飲酒とならないよう適正飲酒の内容を盛り込んで実施する。	34		
飲酒	子ども家庭支援課	C 計画通りであった	巡回指導での高校生・未成年青少年への声掛けは実施したが、青少年健全育成協力店向け非行防止講座の年度内未実施となり、さらに青少年健全育成協力店の新規開拓も目標値を下回ったため。	新型コロナウイルス感染症予防の観点からの巡回指導の実施や非行防止講座の実施方法の検討および、青少年健全育成協力店への情報提供のあり方の検討。	35		
	保健体育課	A 計画通りであった	計画中の事業について、予定通り実施することができた。	新学習指導要領(小学校は令和2年度から、中学校は令和3年度から全面実施)に基づく学習活動の充実を図る。(参考)薬物乱用防止教育に係る予算措置の拡充を求める。(小学校46校、中学校23校分)	36		
	子ども健康課	B 概ね計画通りであった	妊娠、授乳期の飲酒の害について普及啓発ができた。	周産期支援事業を引き続き継続して実施する。	37		
	健康づくり課(歯科保健担当)	C 計画通りであった	オーラルフレイル予防教室～お口の健康ミニ教室～、学校歯科巡回教室については新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止、歯周病検診(市民健診センターの開設回数削減)のため実績が減少した。	歯科健康教育関連については再開に向け、判断を保健所内で検討し市民への啓発は、リーフレットの活用とホームページへの動画掲載等で対応する。	38		
健康長寿課	C 計画通りであった	口腔機能向上キャンペーンは、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定事業が中止になり普及啓発用のパンフレットを配布することができなかった。生涯現役講座は、実施途中で緊急事態宣言と重なり、7コミュニティセンターでの実施に留まった。	令和3年度は「高齢者(幸齢者)健康のついでい」も中止のため、オーラルフレイル予防の情報について、介護予防教室等で普及啓発を行う。	39			